株主各位

証券コード５５７３
２０２６年６月１日

東京都千代田区内神田二丁目１４番 10 号
株式会社働楽ホールディングス
代表取締役社長 西島 富久

第１４期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
さて、当社第１４期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。
本株主総会は電子提供措置をとっており、会社法第 325 条の 3 の規定により、電子提供措置事項をインターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトにアクセスのうえご確認くださいますようお願い申しあげます。

当社ウェブサイト https://www.doraku-holdings.co.jp/

【電子提供措置事項は、インターネット上の当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所ウェブサイトにも掲載しております。当社ウェブサイトにて、電子提供措置事項を閲覧できない場合には、以下の東京証券取引所ウェブサイト（上場会社情報サービス）にアクセスしていただき、銘柄名（会社名）または証券コードを入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR 情報」を選択のうえ、株主総会招集通知ページに掲載されている情報を閲覧くださいますようお願い申しあげます。

東京証券取引所 東証上場会社情報サービス（jpx.co.jp）

https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show

なお、当日ご出席されない場合は、書面により議決権を行使することができますので、議決権の行使をお願い申し上げます。各議案の内容は、当社ウェブサイトおよび東京証券取引所ウェブサイト上の「第１４期定時株主総会招集ご通知」の株主総会参考書類に記載のとおりでございますので、同書類をご検討くださいまして、後述のご案内に従って２０２６年６月２３日（火曜日）午後５時までに議決権を行使してくださいますようお願い申しあげます。

敬具

記

１．日 時 ２０２６年６月２５日（木曜日）午後２時
２．場 所 東京都千代田区内神田二丁目 14 番 10 号
当社本店３階会議室
３．報告事項
第１号議案 第１４期（２０２５年４月１日から２０２６年３月３１日まで）事業報告の件

決議事項
第１号議案 第１４期（２０２５年４月１日から２０２６年３月３１日まで）計算書類承認の件
第２号議案 剰余金の処分の件
第３号議案 取締役の選任
第４号議案 監査役の選任
第５号議案 取締役報酬総額
第６号議案 監査役報酬総額

４．議決権の行使についてのご案内
同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、２０２６年６月２３日（火曜日）午後５時までに到着するようご返送ください。各議案につき賛否が表示されていない場合には、会社提案につき賛成としてお取扱いいたします。

以 上

～～～

第 14 期事業報告

自　2025 年４月１日
至　2026 年３月 31 日

株式会社働楽ホールディングス

第 14 期事業報告

自　2025 年４月１日

至　2026 年３月 31 日

１．　株式会社の現況に関する事項

（１）　事業の経過及びその成果

2025 年度（2026 年３月期）の働楽グループの連結業績状況は、売上高 3,649 百万円（前年度比 110％）、経常利益 71 百万円（前年度比 66％）でした。

日本経済は、地政学的リスクの高まりや中東情勢の不安定化に伴うエネルギー・原材料価格の上昇による物価高の影響を受けつつも、賃上げの継続や雇用環境の改善を背景に内需が下支えとなり、緩やかな回復基調が続きました。

先行きにつきましては、緩やかな成長が見込まれる一方で、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費を抑制するリスクに加え、為替動向や国際社会における政治・経済圏の分断進行が与える影響に留意する必要があります。

情報サービス産業におきましては、企業の収益力向上や人手不足への対応を背景として、デジタルトランスフォーメーション（DX）関連を中心にシステム投資需要は引き続き高水準で推移しました。一方で、不確実性の高い外部環境を受け、投資判断には一部慎重な姿勢も見られました。また、生成 AI の急速な進展により、ソフトウェア開発における生産性向上やコスト構造の変化が既に一部で顕在化しつつあり、併せて脆弱性検知能力の急激な向上によるサイバーセキュリティ対策の高度化など、業界構造に変化をもたらす可能性が高まっています。

当社グループの株式会社 IT 働楽研究所（以下、ITD）については、受注不足に加え、一部請負プロジェクトにおいて納期遅延が発生し、そのコスト増を他の案件で吸収できなかったことにより利益減となりました。2025 年２月にグループ化したヘルメスシステムズ株式会社（以下、HSI）は売上及び利益ともに堅調に推移しました。いきいきメディケアサポート株式会社（以下、IMS）については、既存顧客からの売上が伸びている一方で、新規顧客獲得の伸びが想定よりも鈍化しており、トータルで売上及び経常利益減となりました。なお、IMS については社外株主より株式の取得を行い、100%子会社化しました。また、2026 年４月１日、HSI を ITD へ吸収統合して、お客様への提案の質とスピードの向上を加速してまいります。

連結業績非対象となりますが、海外現地法人である Myanmar DRK Co.,LTD.(以下、MDRK)は、前年度に続いてオフショア開発を中心としたソフトウェア開発事業を柱に事業展開を行いました。ミャンマーの政治経済状況は依然として先行き不透明ですが、現地 Director との連絡を密に保ち、従業員の安全確保を図り、細心の注意を払い事業を継続しています。

DHD 管理業務費用は経営指導料及び業務委託料として事業会社に適正に配賦しています。又、グループの戦略投資を実現する原資確保等のため、ITD より配当を実施しています。2025 年度配当実績は 50 百万円となっています。

以上の結果、下表の通り、国内事業会社合計売上高 3,813 百万円（前年度比 104％）、経常利益 39 百万円（前年度比 55％）となりました。

なお、2026 年 3 月期決算短信によりグループ連結決算を開示しております。詳細は当社 IR 情報（https://www.doraku-holdings.co.jp/ir/）に掲載している 2026 年 3 月期決算短信をご覧ください。

2026 年３月期　国内事業会社業績一覧　（単位：百万円）

会社名	ＩＴＤ	ＨＳＩ	ＩＭＳ	国内事業会社合計（注 1）	ＤＨＤ（注 2）	グループ連結
売上高	3,250	289	273	3,813	593	3,649
経常利益	17	19	1	39	84	71
当期純利益	16	12	1	29	74	50
当期末純資産	299	172	131	602	839	1,061

注 1：売上高には事業会社間の取引額が含まれており、連結売上高とは異なります。
注 2：DHD 売上高は、事業会社各社からの業務受託売上及び配当収入等の内部取引から成ります。

（２）設備投資等の状況

ITD は訪問看護・リハビリ事業者向けの業務支援サービスの開発を行っております。その結果、2026 年３月末時点のソフトウェア資産累計は 329 百万円(ソフトウェア仮勘定を含む)となっています。

DHD はグループ業務システムの強化を目的に設備投資を行い、2026 年３月末時点でソフトウェア資産も含めた累計固定資産残高は 133 百万円となっています。

（３）資金調達の状況

2025 年度は ITD にて運転資金の新たな借入を金融機関より 150 百万円実施しています。
当期末の金融機関からの借入金残高はグループ合計で 218 百万円になります。さらに ITD にてグループ融資を 150 百万円受けております。詳細は、（９）借入金の状況をご参照ください。

（４）財産及び損益の状況

当社並びに主要な事業会社である ITD の財産及び損益の状況を記載しております。

株式会社働楽ホールディングス　（単位：千円）

区分	第 10 期 2021 年度	第 11 期 2022 年度	第 12 期 2023 年度	第 13 期 2024 年度	第 14 期 2025 年度
業務受託売上	377,830	456,000	482,820	559,551	543,308
配当収入	100,100	50,050	50,050	50,050	50,050
売上高	477,930	506,050	532,870	609,601	593,358
経常利益	100,720	101,582	92,091	107,533	84,723
当期純利益	100,540	101,402	91,911	110,349	73,919
総資産	579,686	664,107	723,198	1,043,711	1,064,113
純資産	481,522	577,975	664,935	770,335	839,305

株式会社 IT 働楽研究所　　（単位：千円）

区　分	第 19 期 2021 年度	第 20 期 2022 年度	第 21 期 2023 年度	第 22 期 2024 年度	第 23 期 2025 年度
売　上　高	2,701,475	2,937,381	2,943,683	3,175,426	3,249,993
経　常　利　益	115,914	99,588	56,950	23,518	17,838
当　期　純　利　益	87,553	61,193	37,283	16,756	15,687
総　資　産	976,195	967,556	1,221,862	1,182,374	1,123,614
純　資　産	368,560	379,703	366,936	333,642	299,279

注 1：2026 年 4 月に ITD と HSI の合併を実施しております。
（ご参考）HSI の 2025 年度業績：売上 289 百万円／経常利益 19 百万円

（５）2026 年度計画と対処すべき課題

2026 年度は「働楽グループ中期経営計画（2024-26 年度)」（以下、中計）及び「グループ売上 100 億円プロジェクト」（以下、100P）の 3 年目に当たり、各事業部門において中計及び 100P 計画に基づき事業計画を策定しています。

2026 年度（2027 年３月期）事業計画（連結）は、下表のとおり売上 3,900 百万円（前年度実績比 107%)、経常利益 128 百万円（前年度実績比 180%）を計画しています。

2027 年３月期　国内事業会社　事業計画　　（単位：百万円）

区分	ITD	IMS	小計 (注 1)	DHD (注 2)	連結
売上	3,751	303	4,054	647	3,900
経常利益	120	10	130	50	128

注 1：数字には事業会社間の取引額が含まれており、連結とは異なります。
注 2：DHD 売上高は、事業会社各社からの業務受託売上及び配当収入等の内部取引から成ります。
注 3：HSI は 2026 年４月１日に ITD と統合しました

以下に、2025 年度の事業成果及び課題を踏まえて、グループとして対処すべき課題と各事業部門の対処すべき課題を説明します。

① グループとして対処すべき課題

(a) 東証市場上場に伴うグループ経営品質向上

当グループは東京証券取引所 TOKYO PRO Market（以下、TPM）に上場しています。上場企業グループとして、社会的責任を負い、法令遵守と内部統制の強化及びコーポレート業務の精度向上を推進しております。
今年度の重点対応項目を以下に示します。

(1) 規程整備（経営関係、情報セキュリティ、プロジェクト品質）
(2) 案件受注から納品、さらには入金確認に至る業務フローの確認と適宜の調整、及びステークホルダー部門との認識共有・社員教育
(3) 業績検討会における収益認識の精度向上及び適時開示の適時性確保

(b) グループ売上 100 億円達成計画具体化及び推進

TPM 上場後、次なるステップとして、グループ売上 100 億円を目指します。この中で、以下の課題の解決策を具体化する予定です。

(1) 既存事業強化伸長及び高付加価値・高収益化推進
(2) 独自ソリューション具現化
(3) 社員営業力・提案力向上

② 各事業部門の対処すべき課題

2025 年度の売上､利益予算未達の大きな原因となった受注不足に対しては ITD および IMS ともに営業体制の強化と社内会議などを通じた受注確保を実現してまいります。また、プロジェクト管理について、2025 年度の状況を分析・フィードバックすることにより、管理手法のブラッシュアップと品質保証部門による管理を強化しております。

(a) プラットフォーム事業の高付加価値・高収益化推進

プラットフォーム（以下、PF）事業部門は、グループの過半の売上規模を担う中核事業部門としてグループ事業を牽引していく計画です。これまで培ってきた PF 分野の顧客人脈、SE スキルと先端技術分野への取り組み（クラウド、仮想化対応、DX など）を強みに、単純派遣型 SE サービス（以下、SES）から高付加価値分野（エンドユーザ開拓及び請負型）への転換を進めます。請負化促進のため、2026 年度の組織改革として、PF 事業部内に専門部門を新設しております。

また PF 部門が有する、顧客基盤システム改善提案、システム設計、構築及び運用までワンストップでのサービス提供が可能な技術力を、ソフトウェア開発事業やヘルスケアシステム開発事業にも部門横断的に適用し、グループ全体の対応力を向上します。

(b) ソフトウェア開発技術を活用したソリューション事業転換、事業拡大

ソフトウェア開発部門は、大型プロジェクト獲得を軸にした売上伸長を目指します。また従前より取り組んできた、単純請負ビジネスからソフト開発技術の強みを明確にした高付加価値請負型への転換を加速するため、プロジェクト管理及び品質管理に知見を有する責任者を招聘しております。この取り組みの一環で、既存のお客様の深耕とともに、営業部門とも連携して新規優良な顧客開拓、ヘルスケア・セキュリティ・AI など社会的要請の強い分野で、技術者の視点だけでなく、エンドユーザ視点での自社ソリューションを開発、展開をします。その実現の一歩として、ITD と HSI の合併を実施し、人材ならびに営業情報の一本化によるお客様提案内容の質及びスピードの向上を図っております。

また AI の積極活用による品質向上とコスト削減を推進します。

(c) IMS 事業の新規受注拡大を通して事業基盤の強化

主力商品である訪問看護業界向けクラウドシステムのリニューアルを始め、競合他社に勝つための投資を積極的に行い、更なる事業拡大を目指します。特に、マーケティング及び営業力強化のため外部コンサルを招聘し体制強化を図っております。本事業計画を達成するためにも、新たな投資により開発した機能を用いた組織的・戦略的な営業展開による新規利用顧客の拡大が重要なミッションとなります。

（６）主要事業所

会　　社　　名	所　　在　　地
DHD、ITD 及び IMS 本社	東京都千代田区内神田二丁目 14 番 10 号　東正ビル
ITD 千代田分室	東京都千代田区神田多町二丁目 2-22 千代田ビル
ITD 横浜事業所	神奈川県横浜市西区高島一丁目 2-5 横濱ゲートタワー
IMS 山口営業所	山口県宇部市相生町 4 番 12 号宇部ビル

（７）従業員の状況（2026 年３月 31 日現在　在籍人員ベース））

会　社　名	従 業 員 数	備　　考
D　H　D	25 名	IMS 出向人員１名を含む
I　T　D	249 名	IMS 出向人員６名を含む
H　S　I	34 名	
計	308 名	

（８）企業結合の状況

子会社の状況（2026 年３月 31 日現在）

会 社 名	資　本　金	出 資 比 率	所　　在　　地	主　要　事　業
ITD	42,500 千円	100％	東京都千代田区	PF 及びソフトウェア開発
HSI	100,000 千円	100％	東京都千代田区	ソフトウェア開発
IMS	40,000 千円	100％	東京都千代田区	訪問看護事業者支援
MDRK	300,000 US$	67％	ミャンマー連邦共和国	ソフトウェア開発

注 1：IMS は 2026 年３月 30 日に株式会社三輪書店より株式 213 株を取得し、100%子会社となりました。

（９）借入金の状況（2026 年３月 31 日現在）　　（単位：千円）

会　社　名	借　入　先	借 入 残 高
株式会社働楽ホールディングス	三菱 UFJ 銀行	110,000
	（　小　計　）	(110,000)
株式会社 IT 働楽研究所	りそな銀行	108,340
	（　小　計　）	(108,340)
株式会社ヘルメスシステムズ	―	0
	（　小　計　）	(0)
いきいきメディケアサポート株式会社	―	0
	（　小　計　）	(0)
金　融　機　関　借　入　合　計		218,640

（注）金融機関からの借入の他に、ITD においてグループ融資(150,000 千円)を DHD より受けています。2026 年 3 月末の借入残高は 106,250 千円です。金融機関からの借入と合わせた借入残高は 324,890 千円です。

２．株式に関する事項

（１）株式数

1）発行可能株式総数　800,000 株、　２）発行済株式の総数　550,000 株

（２）株主数

当期末株主数　　４名

（３）株主

株　　主　　名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
西島　富久	279,900 株	50.9%
東京中小企業投資育成株式会社	150,000 株	27.2%
西島　美和子	120,000 株	21.8%
吉峯　裕毅	100 株	0.1%

３．新株予約権等に関する事項

該当する事項はありません。

４．会社役員に関する事項

（１）取締役及び監査役の氏名等（2026年３月31日現在）

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	西島富久	株式会社IT働楽研究所　代表取締役 いきいきメディケアサポート株式会社　代表取締役
取締役	滝安美弘	管理本部　本部長 株式会社ヘルメスシステムズ　取締役
取締役	西島和久	MyanmarDRK Co., Ltd. CEO いきいきメディケアサポート株式会社　取締役 経営監理本部　本部長 株式会社ヘルメスシステムズ　代表取締役
取締役	内山陽一朗	株式会社IT働楽研究所　執行役員専務
取締役	立岡　繁	いきいきメディケアサポート株式会社　取締役
取締役	高丸　慶	株式会社ホスピタリティ・ワン　代表取締役 株式会社エンタケア研究所　代表取締役 株式会社おくりびとアカデミー　取締役 株式会社オーガイホールディングス　取締役 一般社団法人訪問看護支援協会　代表理事 一般社団法人終活カウンセラー協会　理事 いきいきメディケアサポート株式会社　社外取締役
監査役	堀田　巖	いきいきメディケアサポート株式会社　監査役
監査役	今井智一	法律事務所　碧　代表弁護士 株式会社ラバブルマーケティンググループ 社外監査役 株式会社Kaizen Platform　社外監査役

（注1）高丸慶氏は社外取締役です。
（注2）今井智一氏は社外監査役です。

（２）取締役及び監査役の報酬等の額

① 取締役報酬
　　計６名　　100,000千円以内
② 監査役報酬
　　計２名　　10,000千円以内

（注）報酬等の額は、グループの合計を表示しております。
　　取締役の報酬には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。

（３）社外役員の報酬

	支給人数	報酬等の額	親会社または当該親会社等の子会社等からの役員報酬等
社外役員の報酬等の総額等	２名	4,096千円	160千円（１名）

以上

決　算　報　告　書

（第 14 期）

自　2025年 4月 1日
至　2026年 3月31日

株式会社働楽ホールディングス

貸　借　対　照　表

2026年 3月31日　現在

株式会社働楽ホールディングス　　（単位：　　円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	428,814,600	【流動負債】	146,268,864
現金及び預金	176,528,231	一年以内返済長期借入金	60,000,000
売掛金	106,444,800	未払金	43,602,608
貯蔵品	1,915,195	未払費用	1,584,894
立替金	569,993	未払法人税等	9,561,500
前払費用	2,983,200	未払消費税等	11,607,800
短期貸付金	75,000,000	預り金	150,000
未収入金	256,806	源泉税預り金	3,163,311
前払金	65,116,375	住民税預り金	1,636,300
【固定資産】	635,298,472	社保預り金	1,442,431
【有形固定資産】	125,985,671	賞与引当金	10,318,000
建物	64,936,323	社会保険料引当金	1,581,000
工具器具備品	66,819,126	事業所税引当金	632,700
一括償却資産	9,342,393	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ賞与引当金	852,000
減価償却累計額	-49,500,771	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ賞与社保引当金	136,320
建設仮勘定	2,178,000	【固定負債】	78,538,962
建物付属設備	32,210,600	長期借入金	50,000,000
【無形固定資産】	7,755,016	資産除去債務	28,538,962
ソフトウェア	7,755,016	負債の部合計	224,807,826
【投資その他の資産】	501,557,785	純資産の部	
関係会社株式	118,114,724	【株主資本】	839,305,246
敷金	35,649,409	資本金	42,500,000
長期貸付金	31,250,000	利益剰余金	796,805,246
繰延税金資産	7,763,112	利益準備金	3,555,000
保険積立金	8,130,539	その他利益剰余金	793,250,246
子会社株式	300,650,001	繰越利益剰余金	793,250,246
		純資産の部合計	839,305,246
資産の部合計	1,064,113,072	負債及び純資産合計	1,064,113,072

損　益　計　算　書

自　2025年 4月 1日
至　2026年 3月31日

株式会社働楽ホールディングス　　（単位：　　円）

科　　目	金　　額	
【売上高】		
業　務　受　託　売　上	543,308,000	
配　　当　　収　　入	50,050,000	
売　上　高　合　計		593,358,000
売　上　総　利　益　金　額		593,358,000
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		514,449,466
営　業　利　益　金　額		78,908,534
【営業外収益】		
受　　取　　利　　息	1,098,605	
雑　　収　　入	6,486,471	
為　　替　　差　　益	12,501	
営　業　外　収　益　合　計		7,597,577
【営業外費用】		
支　　払　　利　　息	1,512,871	
雑　　損　　失	54,717	
為　　替　　差　　損	214,869	
営　業　外　費　用　合　計		1,782,457
経　常　利　益　金　額		84,723,654
税引前当期純利益金額		84,723,654
法人税、住民税及び事業税		11,644,339
法　人　税　等　調　整　額		-840,633
当　期　純　利　益　金　額		73,919,948

販売費及び一般管理費内訳書

自　2025年 4月 1日
至　2026年 3月31日

株式会社働楽ホールディングス　　（単位：　　円）

科目	金額	
役員報酬	77,899,200	
賞与	10,548,700	
法定福利費	21,027,190	
福利厚生費	8,977,113	
退職給付費用	1,237,188	
外注費	32,231,477	
荷造運賃	219,889	
広告宣伝費	951,000	
接待交際費	345,214	
会議費	1,222,879	
旅費交通費	196,976	
通信費	17,073,613	
消耗品費	2,081,407	
事務用消耗品費	706,938	
修繕費	2,826,840	
水道光熱費	5,201,477	
新聞図書費	63,000	
諸会費	224,000	
支払手数料	51,226,236	
地代家賃	57,996,540	
リース料	717,300	
保険料	5,802,014	
租税公課	2,936,240	
減価償却費	26,711,631	
雑費	1,830,141	
給与手当	98,465,758	
通勤交通費	4,525,414	
募集採用費	40,471,437	
教育訓練費	2,600,643	
支払報酬	27,382,011	
賞与引当金繰入	10,750,000	
販売費及び一般管理費合計		514,449,466

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自　2025年 4月 1日
至　2026年 3月31日

株式会社働楽ホールディングス　　（単位：　　円）

【株主資本】

資本金	当期首残高		42,500,000
	当期末残高		42,500,000
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高		3,060,000
	当期変動額	配当金	495,000
	当期末残高		3,555,000
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		724,775,298
	当期変動額	当期純利益金額	73,919,948
		配当金	-5,445,000
	当期末残高		793,250,246
利益剰余金合計	当期首残高		727,835,298
	当期変動額		68,969,948
	当期末残高		796,805,246
株主資本合計	当期首残高		770,335,298
	当期変動額		68,969,948
	当期末残高		839,305,246
純資産の部合計	当期首残高		770,335,298
	当期変動額		68,969,948
	当期末残高		839,305,246

個別注記表

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

（1） 有価証券の評価方法及び評価基準

子会社株式 ･･･ 移動平均法による原価法によっております。

（2）固定資産の減価償却方法

有形固定資産 ･･･ 定率法（ただし、建物（建物付属設備を除く）については定額法）によっております。

なお、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、法人税法に規定する旧定率法又は旧定額法によっております。

無形固定資産 ･･･ 定額法によっております。

ただし、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法を採用しております。

なお、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、法人税法に規定する旧定額法によっております。

少額固定資産 ･･･ 取得価額 10 万円以上 20 万円未満の少額減価償却資産については、3 年均等償却する方法を採用しております。

（3）引当金の計上基準

賞与引当金 ･･･ 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期負担額を計上しております。

（4）消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

【貸借対照表に関する注記】

（1）関係会社に対する債権債務は以下のとおりとなります。

関係会社に対する短期金銭債権　182,169,576 円

関係会社に対する短期金銭債務　 14,662,994 円

関係会社に対する長期金銭債権　 31,250,000 円

【株主資本等変動計算書に関する注記】

（1）発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式	550,000 株	―	―	550,000 株

（２）剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額(円)	1株当り配当額(円)	基準日	効力発生日
令和7年6月26日 定時株主総会	普通株式	4,950,000	9	令和7年 3月31日	令和 7年 6月27日

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当の総額(円)	1株当り配当額(円)	基準日	効力発生日
令和8年6月25日 定時株主総会	普通株式	4,950,000	9	令和8年 3月31日	令和 8年 6月26日

【1株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額　　1,526円01銭

1株当たり当期純利益　　134円40銭

監 査 報 告 書

当監査役は、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの第 14 期事業年度における取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について以下のとおり報告いたします。

1．監査の方法及びその内容

監査の方針及び職務の分担等に従い、以下のとおり監査を実施いたしました。

各監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2．監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

① 事業報告は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2026 年 5 月 28 日

株式会社働楽ホールディングス

監 査 役　　堀田 巖　　㊞

社外監査役　今井 智一　　㊞

剰余金の処分

第２号議案　第１４期（2025年4月1日～2026年3月31日）期末の剰余金処分の件

当期の期末の剰余金配当につきましては下記の通りとさせていただきたく存じます。

１．配当財産の種類
　　金銭

2．株主に対する配当財産の割り当てに関する事項及びその総額
　期末の繰越利益剰余金　796,805,246円
　当社普通株式1株につき　金９円
　総額　4,950,000円　（対象：550,000株）

3．剰余金の配当に伴う利益準備金の計上　495,000円

4．配当並びに利益準備金計上後の繰越利益剰余金　791,360,246円

5．剰余金の配当が効力を発生する日　2026年6月26日

取締役の選任

第3号議案　取締役選任の件

本株主総会終結の時をもって、定款第20条に定めた取締役任期2年が満了します。取締役5名の選任（重任）と1名の退任、1名の就任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者の略歴

氏名 （生年月日）	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況
にしじま　とみひさ **西島　富久** （1947年1月22日生）	2003年4月　株式会社IT働楽研究所　設立　代表取締役 就任 2012年4月　当社設立　代表取締役　就任 **2026年6月　当社　代表取締役　（重任）** （重要な兼職の状況） 株式会社IT働楽研究所　代表取締役 いきいきメディケアサポート株式会社　代表取締役
にしじま　かずひさ **西島　和久** （1972年9月12日生）	2013年4月　株式会社IT働楽研究所入社　システム事業部システム1部副部長 2017年4月　株式会社IT働楽研究所　執行役員専務　システム事業部　事業部長 2019年4月　株式会社富士ソフト技研　副社長　兼　当社執行役員 2020年4月　株式会社富士ソフト技研　代表取締役社長　兼　当社執行役員 2021年4月　当社執行役員　経営企画本部本部長 2021年6月　当社取締役　兼　経営企画本部長　就任 2025年4月　当社取締役　兼　経営監理本部長　（重任） **2026年6月　当社　取締役　（重任）** （重要な兼職の状況） いきいきメディケアサポート株式会社　取締役 Myanmar DRK Co., Ltd.　CEO
たちおか　しげる **立岡　繁** （1946年11月10日生）	2012年4月　当社　入社　特別顧問 2013年5月　当社　取締役　特別顧問 **2026年6月　当社　取締役　（重任）** （重要な兼職の状況） いきいきメディケアサポート株式会社　取締役
うちやま　よういちろう **内山 陽一朗** （1958年8月16日生）	2018年4月　株式会社IT働楽研究所入社　執行役員　システム事業部長 2019年4月　同　執行役員常務　プラットフォームソリューション事業部長 2021年4月　同　執行役員専務　プラットフォームソリューション事業部長 兼ソリューション開発事業部長 2021年6月　当社取締役　兼　株式会社IT働楽研究所　執行役員専務　就任 **2026年6月　当社取締役　兼　株式会社IT働楽研究所　執行役員専務　（重任）**
た だ　よしあき **多田　良昭** （1957年2月28日生）	2017年3月　株式会社IT働楽研究所入社　ソリューションサービス事業部　事業部長 2018年3月　同　執行役員　ヘルスケアソリューション事業部　事業部長 兼　いきいきメディケアサポート株式会社　事業統括本部　統括本部長 2020年3月　当社　（出向）　執行役員　管理本部　副本部長 2021年4月　当社　（転籍）　執行役員　管理本部　担当本部長 兼 監査室　室員 2021年7月　当社　執行役員　監査室　室長　兼　管理本部　担当本部長 2025年4月　当社　執行役員　経営企画本部　本部長 **2026年6月　当社　取締役　（新任）　兼　経営企画本部　本部長**
たかまる　けい **高丸　慶** （1982年8月4日生）	2021年6月　当社　取締役　就任 **2026年6月　当社　取締役　（重任）** （重要な兼職の状況） 株式会社ホスピタリティ・ワン　代表取締役 株式会社エンタケア研究所　代表取締役 株式会社おくりびとアカデミー　取締役 株式会社オーガイホールディングス　取締役 一般社団法人訪問看護支援協会　代表理事 一般社団法人終活カウンセラー協会　理事 いきいきメディケアサポート　取締役

※取締役　滝安 美弘氏は本総会終結の時をもって退任致します。

監査役の選任

第4号議案　監査役選任の件

本株主総会終結の時をもって、定款第30条に定めた監査役任期4年が満了します。
監査役2名の重任をお願いしたいと存じます。

氏名 （生年月日）	略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況
ほった　いわお **堀田　巌** （1956年5月5日生）	2015年10月　当社　入社　執行役　経営統括担当 2017年6月　当社　取締役　経営統括担当 2021年4月　当社　取締役　監査室長 2021年6月　当社　取締役　退任 2021年6月　当社　監査役　就任 2022年6月　当社　監査役（重任）※株式上場のため選任 **2026年6月　当社監査役（重任）**
いまい　ともかず **今井　智一** （1977年12月8日生）	2021年6月　当社　監査役　就任 2022年6月　当社　監査役（重任）※株式上場のため選任 **2026年6月　当社監査役（重任）** （重要な兼職の状況） 法律事務所 碧　代表弁護士 株式会社ラバブルマーケティンググループ　社外監査役 株式会社Kaizen Platform　社外監査役

決議事項第６号議案

取締役の報酬等総額の件

第6号議案　取締役報酬等総額の件

取締役の報酬等の総額は、計6名、150，000千円以内とします。
取締役の報酬には、使用人兼取締役の使用人分給与は含まれておりません。

以上

決議事項第８号議案

監査役の報酬等総額の件

第8号議案　監査役報酬等総額の件

監査役の報酬等の総額は、計2名、10，000千円以内とします。

以上